



11/26(土)9:30~12:00

日置市役所吹上支所大会議室にて、脱炭素のまちづくりに向けた「おしゃべりカフェ 知ろう、語ろう、未来の照らし方」を開催し、中学生から70代の方まで、36の方が参加しました。

テーマは、
知ろう！語ろう！未来の照らし方
「2050カーボンニュートラルに向けて」

「ゼロカーボン」や「脱炭素」、「カーボンニュートラル」って何だろう？」をミニ講座で学んだあとに、日置の未来、地域の未来、エネルギーの未来を参加者同士で語り合いました。

当日は、ミニ講義で学び、ワールドカフェ形式で自由に対話しました。



ミニ講義

「カーボンニュートラルで地域を元気に！」
ひおき地域エネルギー株式会社 中尾 雄



ワールドカフェ

カーボンニュートラルについて考え、理解し、自分の身近でできることを考えて、テーブルごとにみんなで自由に対話しました。

ワールドカフェ・テーマ1
自分たちでできるカーボンニュートラルの取組



ワールドカフェ・テーマ2
カーボンニュートラルで変わる日置市の未来



日置のお茶やお菓子で休憩



日置のプラごみで作った商品見本も参加者にはコースターをプレゼント

自分・家族・大切なひとのために自分が取り組むカーボンニュートラルについて話し合いました。以下の表は、集まった意見をまとめたものです。

分類	取組み
省エネ	<ul style="list-style-type: none"> ● 節電・節水をする ● お風呂の節水をする ● 節電のために日々の生活習慣を整える ● エアコンの使用を減らす(家でも学校でも) ● 水やエネルギー資源を大切にする ● 古い家電を新しい物に買い替える ● 二重カーテン(断熱省エネ)にする ● 窓にインプラスに変える、とりつける ● 施設の窓ガラスにフィルムを貼る ● まず自分の排出しているガスを減らして「自分ニュートラル」
再エネ	<ul style="list-style-type: none"> ● 太陽光発電の設置 ● 駐車場に太陽光発電をのせる ● 太陽光発電の拡大、普及に取り組みたい ● 東市来に地熱発電所の建設
交通	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通機関の利用 ● 通勤にバスを利用 ● できるだけバスを利用する ● 近くのコンビニに歩いていく、近場は徒歩 ● 通勤を徒歩にする(又は自転車) ● 車の利用を減らす、3台利用を1台で行動 ● 公用車を利用する ● 市の公用車に自転車(eバイク含む)を導入する ● 電気自動車に変える ● 電動自転車通勤を継続する(CO2 マイナス効果が高い)
ゴミ削減	<ul style="list-style-type: none"> ● 商品の選択とゴミの分別でゴミの量を極限まで減らす ● 燃やせるゴミの量を減らし、リユース、リサイクルにつとめる ● 使い捨てのものを使わず、繰り返し使えるものを使う ● エコバッグを使って買い物をする ● プラスチックごみを出さない ● ゴみを減らす→買い物を減らす <ul style="list-style-type: none"> →完全なリサイクル →食料ゴミを集めているがバイオマス発電をする
森林	<ul style="list-style-type: none"> ● 庭に植林をする ● 植「林」だと自然がかたよる→つる性の植物、地ばいの植物 ● 植林活動への協力 ● 家を建てる時、昔は自分の山林から…という話→山の管理大変→木の管理=炭の活用で可能性はあるのでは？(浄化・浄水) ● 吸収≒浄化 山の整理→木を切って炭→川・海へ設置→水の浄化
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ● 海や山にあるゴミを拾い、動物と自然が5:5の割合を保っていく ● 地域をまきこんでグリーンカーテンを作る ● 野焼きをやめる ● 田畑で草木灰を燃やすことは必要
人材	<ul style="list-style-type: none"> ● すごい考えをもっている人の確保、自然に人が集まれるような、日置に…人が集う

理想の日置市を実現するためにカーボンニュートラルでできること

理想の日置市を実現するためにカーボンニュートラルでできることについて考え、話し合い、付箋に書き出しました。図中は話し合っただけの意見をもとめたものです。

エコムーブのまち

- 公共交通機関の充実
- 公共交通機関の利用を増やす
- 伊作トンネルで通勤時間を減らす
- 日置めぐりバス
- CO2を出さない車の導入

人が集まるまち

- 出産・子育てのしやすい地域
- 買い物がしやすい
- 楽しむエリア・趣味を増やすこと
- 意識を変える勉強会
- 人口増加、人が集まる、人とのつながりが感じられるまち
- 脱炭素な暮らしを楽しみながら、情報発信したり共有できたりする場を「そとあそび研究所」として実験する

環境に配慮したまち

- 市内で完結（ゴミなどの利用）
- 生ゴミを回収し肥料にする
- バイオマス・バイオフェューエルを作る！
- 生ゴミの有効活用（バイオマス）
- ゴミ分別・資源活用
- ゴミ拾いでこの現実を維持する

循環するまち

- 子どもから高齢者まで誰もが楽しく安全に過ごせるまち
- エネルギー・モノが循環する市
- 再生可能エネルギーで日置市を有名に
- 多様性は令和に、暮らしは戦前に
- 再生可能エネルギーのまち
- 再生可能エネルギーを活用した地域循環社会

特徴のあるまち

- 理想を明確にする
- 開発と保全がバランスのとれたまち
- 日置市特有のカーボンニュートラルをPRする
- 通勤に自家用車を使わないまち
- 都市部と田舎がつながり自給自足で暮らせる
- 自然との共生をし、ゆったりした時間が過ごせる町
- 他の市とは違うおもしろくて地域密着の取組み

エネルギー地産地消のまち

- 地域で発電事業
- 着工過程もカーボンニュートラル、重機も電気自動車化
- CO2の見える化
- エネルギーの自給自足
- 発電量に応じてカーボンオフセットで売り、地域内活動に利用
- 持続可能エネルギー
- 各自創エネ電力の取り組み
- 電力の地産地消

自然と共存するまち

- 山・川の整理、水の豊かな地元
- 自然豊かで、観光客にそれを楽しんでもらえる
- 森林整備・広葉樹林の植林
- 暮らしの豊かさを自ら研究し、そのプロセスを楽しめる市
- 植樹活動や自然を生かした公園づくり